

グループディスカッション

平成21年11月11日～13日

議論テーマ：
情報システム部門の課題認識として
～近い将来の情報資産活用とアウトソーシング～

H21大学職員情報化研究講習会
第5分科会Aグループ

情報資産とは

個人情報(学生情報、校友情報、教職員情報)
教育・研究情報(論文、研究報告、教育コンテンツ)
知的財産情報(特許権、商標権、著作権)
財務情報(支出・収入、債権、負債、固定資産)等
各種コンピュータシステム
ネットワーク、データベース等

(引用: 日本大学小野浩樹氏プレゼン資料より)



H21大学職員情報化研究講習会
第5分科会Aグループ

情報資産の具体例

(Aグループ参加者が実際に携わっているもの)

メール、認証(アカウント、ID・・・)、レポート
成績、教職員情報、学生情報
内部情報(見積書、文部科学省の申請書類等)
ネットワーク情報
ハードウェア類(ノートPC等)
特許権情報等
ファイルサーバ(システムとしてのファイルサーバ
やデータ蓄積目的のみのものなど)

H21大学職員情報化研究講習会
第5分科会Aグループ

情報資産の運用の目的として

学生の学習成果・学生生活の充実、教員の教育環境の充実等が挙げられる

そこで

下記のような関係が必要なのだが・・・

実際には壁が・・・
アウトソーシング



専任職員と外部(アウトソーシング): 大学職員ではない!!との関係
大学の教職員だけでは完結しない各システム

何故! アウトソーシング?

- ・人的不足(パワー、人材)
- ・コスト削減
- ・危機管理(知識の継承)
- ・技術進歩に追いつかない

H21大学職員情報化研究講習会
第5分科会Aグループ

このような壁が！

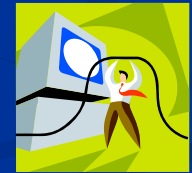
立ちはだかる 情報部門のアウトソーシングの現況(ひとつの過渡期)

- ・システム部門のアウトソーシング化、SE業務委託の範囲はどこまでが妥当か？
- ・専任職員と業務委託との業務の切り分け(業務分担の明確化)
- ・新しいシステムの設計に専任だけでは、着手できない
- ・業務委託からのレポート管理課題
- ・大学職員という意識を持ち、働くような教育が大変
- ・アウトソーシング経費の問題
- ・業者の質(スキル)、技術レベルの評価の管理が難しい
- ・業者のコミュニケーション能力 etc

H21大学職員情報化研究講習会
第5分科会Aグループ

アウトソーシングを前提としての 専任職員の役割(知(=情報資産)の継承等)

- ・SEの管理
- ・システムの企画(教員の要望を汲み上げ)
- ・業務運用の引き継ぎツール(異動前提のマニュアル)
- ・学内情報資産の管理、危機管理
- ・他部署との連携
- ・人材育成
- ・経費
- ・セキュリティ
- ・業務管理(対応能力)



H21大学職員情報化研究講習会
第5分科会Aグループ

役割を果たすためには

アウトソーシングしたら引き返せなし

- スタッフとの連携を密に、
 - ・定期的に定例会や報告(日次、月次)
 - ・業務委託での週一回、雑談レベルでのミーティング
 - ・メールツールの利用
 - ・ある程度の知識でも、コミュニケーションがきちんととれることが必要
 - ・SEとの事前面接も必要
 - ・SA・TAもスタッフとの面接や対面での会話。授業前に事前に対話
- 必要スキル
 - ・外部SEとのコミュニケーション能力
 - ・現技術職員のチョイスした講座などの受講
 - ・最低限の情報処理技術の修得
 - ・育成のための時間を確保
 - ・人事との連携
- 引き継ぎ・・・ツール化(wikiなどの利用)



H21大学職員情報化研究講習会
第5分科会Aグループ

- 教員の要望の汲み上げ
 - ・教員とのコミュニケーション場を設ける
 - ・アンケートをとり、集約する
 - ・教員への情報技術講習会



- 他部署との連携
 - ・グループウェア活用
 - ・個人的に会話

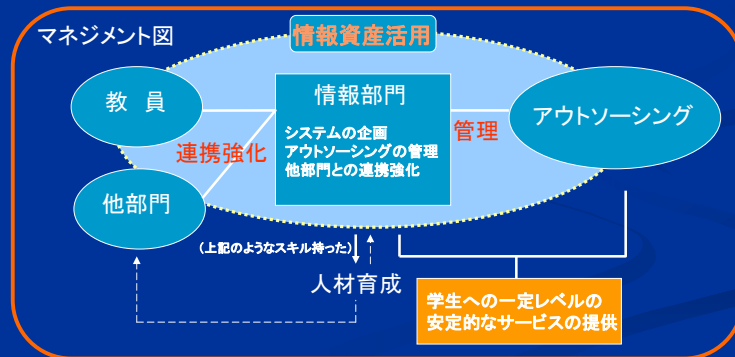
- 学生&教員にポータルサイトを使わせるには？
 - ・学生への歩み寄り
 - ・モバイルでの利用
 - ・キーとなる教員を巻き込む
 - ・利用者の視点に
 - ・ポートフォリオの活用



H21大学職員情報化研究講習会
第5分科会Aグループ

近い将来の情報資産活用とアウトソーシング

大学改革・戦略、教育の質の保証等のため情報資産を有効に利用したシステムの企画・開発・運用は必須であるが、ここまで考察してきたように専任職員と外部(アウトソーシング)との関係は拡大と深長を止めることはできない。また、大学の教職員だけで各システムを完結させることはできない。近い将来の展望から情報部門の役割は情報資産活用をベースとしたトータルのアウトソーシングの管理および他部門との連携強化のもとでのマネジメントということになるだろう。



H21大学職員情報化研究講習会
第5分科会Aグループ